

No.324
1998年
7月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)第14回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会ではこのような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行った実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞(ソフトウェア部門)
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
 - (1)教育用ソフトウェア(大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア)
 - (2)OR技術の先端的ソフトウェア
3. 応募資格：本学会の会員(個人に限らずグループや企業も対象となります)
4. 応募手続：(1)提出書類
 - ①正会員による推薦状 1部
推薦状は学会所定の用紙とします。
 - ②ソフトウェア機能説明書(A4判3枚以内) 5部
機能説明書は学会所定の用紙とします。
 - ③その他参考資料
Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成10年11月30日(月) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとしてください。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

(3)応募者は、きたる10月15日、16日に日本大学会館にて開催される本学会秋季研究発表会のソフトウェアショーにおいてあらかじめ発表されますようおすすめします。

●第40回シンポジウム(東京)

日時：10月14日(水) 10:00~18:30

場所：日本大学会館 〒102 千代田区九段南4-8-24(市ヶ谷駅から徒歩3分)

特別テーマ：「AHPの理論と実際」

実行委員長：木下栄蔵(名城大学)

プログラム(予定)概要：

1. 10:00~ 開会挨拶
2. 10:10~14:30 AHP理論の発展
AHPの発展経緯と支配型AHP
木下栄蔵(名城大学)
Saaty型Supermatrix法と木下・中西型一斉法の比較
高橋磐郎(日本大学)
意思決定ストレスと集団意思決定ストレスの提案
中西昌武(名古屋経済大学)
集団の合意を得るためのグループAHP法
山田善靖(東京理科大学)
整合性の評価とその改善に関する考察
西沢一友(日本大学)
AHPとロジットモデルの関係
尾崎都司正(㈱関西技術研究所)

3. 14:30~15:30 パネルディスカッション

AHPの最近の発展経緯とその適用

コーディネーター 木下栄蔵 (名城大学)

4. 15:40~18:30 AHPの実際への適用

グループAHPの人事評価への適用

八巻直一 (静岡大学)

非加法的ウェイトを用いたAHPの土木計画における適用

高野伸栄 (北海道大学)

湯沢町のリゾート開発による環境影響の定量化と経済的評価

松本昌二 (長岡技術科学大学)

絶対評価法によるリニューアルのコストベネフィット評価

宮坂房千加 (山武ハネウエル株)

阪神高速道路における自動点検監視システムの評価

桃沢宗夫 (阪神高速道路公団)

AHPによる県民意識調査と県の将来像の評価

野倉 淳 (とちぎ総合研究所)

AHPによる交通システムの評価

水間 毅 (運輸省)

九州国際空港構想の候補地選定-AHPによる候補地の総合評価

轟 朝幸 (高知工科大学)

参加費：正・賛助会員5,000円、学生会員1,000円、非会員8,000円 当日受付にてお支払いください。

問合せ先：日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

(協賛：(依頼中)土木学会)

●平成10年度秋季研究発表会

日程：10月15日(木)~16日(金)

場所：日本大学会館 〒102 千代田区九段南4-8-

24 (市ヶ谷駅から徒歩3分)

特別テーマ：「社会評価のOR」

自分の働きが正しく評価されているという意識は、その人にやる気を起こさせるものです。古い話ですが、源頼朝の軍が強かったのは、彼が、戦う軍勢に対して、これと同じ位の人数の、兵站と評価の役割をもつ人員を配置して、誰がどんな働きをしたかを克明に調査して、働きに応じた賞を与えたため、彼の兵士たちの戦う意欲が拳がったからだとのことです。

現在は、どんな組織でも、年功序列ではなく、能力主義が採用され、人事システムでも個人の能力評価は重要な問題となっていますし、また支店や部局の組織としての業績評価など、評価のORの問題は極めて多いと思います。ふるってご参加、ご発表をお願いしたいと思います。

実行委員長：高橋磐郎 (日本大学生産工学部)

実行副委員長：大沢慶吉 (日本大学生産工学部)

発表申込締切：7月13日(月) 必着

(宛先) 〒113-0032 文京区弥生2-4-16 学会センタービル3F 日本OR学会事務局

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込み受付とします。

・申込書等請求先：日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 (上記参照)。

問合せ先：〒275-0006 習志野市泉町1-2-1

日本大学生産工学部数理工学科 大沢慶吉

Tel. 0474(74)2658

追悼文

御園生善尚先生を悼む

本会フェローで平成8年度OR学会普及賞受賞者であられる御園生善尚先生は、去る3月18日、仙台市にて逝去されました。享年73歳でした。お酒がたいへん好きで、酒の席では楽しく胸のすくようなお話をいろいろ聞かせてくださいました。もうあのやさしい顔も拝見できないのかと思うと寂しい限りです。

先生はご専門の関数解析の分野ですばらしい業績をあげられたかたですが、実学としてのORにも強く興味を持たれ、学会の発足と同時に会員となり、

東北支部の設立に参加されました。その後、長きにわたり東北支部副支部長を努められ、企業との共同研究や企業内教育に積極的に取り組むなど、東北におけるOR活動を先頭になって引っ張ってこられました。先日の学会創立40周年・支部創立30周年記念シンポジウムでお会いしたのが最後となりました。あまりに早すぎるお別れに言葉もございません。ただただご冥福をお祈り申し上げます。

高橋幸雄

●第41回シンポジウム(大阪)および平成11年度
春季研究発表会

日 程：平成11年3月22日(月) シンポジウム
3月23日(火)～24日(水) 研究発表会
3月25日(木) 見学会

場 所：大阪国際大学(大阪府枚方市杉3-50-1)
実行委員長：西田俊夫(大阪国際大学)

●平成11年度秋季研究発表会

日 程：平成11年9月20日(月)～21日(火) 研究発表会
9月22日(水) 見学会

場 所：成蹊大学(武蔵野市吉祥寺北町3-3-1)
実行委員長：上田 徹(成蹊大学)

●日本学術会議 経営管理工学専門委員会
第14回シンポジウム

テーマ：「ビッグバンと経営(工学)」

日 時：9月7日(月) 13:30～17:20

会 場：財団法人日本科学技術連盟・東高円寺ビルB
1講堂(地下鉄丸ノ内線東高円寺駅下車, 青梅街道
を新宿方面へ約250m左側)

共 催：日本学術会議研連他7学会

プログラム(講演タイトルは暫定的なものです)：

司 会：今野 浩(東京工業大学)

13:30～13:35 開会の挨拶

久米 均(日本学術会議会員・中央大学教授)

13:35～14:35 特別講演(1)「ビッグバンと日本
経済の展望」 齋藤精一郎(立教大学教授)

14:35～15:35 特別講演(2)「ビッグバンと金融
ビジネス」

山崎養世(ゴールドマン・サックス・アセット・
マネージメント・ジャパン社長)

15:35～15:50 休憩(コーヒーブレイク)

15:50～16:50 特別講演(3)「ビッグバンと製造
業」 唐津 一(東海大学教授)

16:50～17:10 まとめ「ビッグバンと経営工学」
今野 浩(東京工業大学教授)

17:10～17:20 閉会の挨拶

水野幸男(日本オペレーションズ・リサーチ学会
会長)

資料代：4,000円(学生2,000円)資料代は開催当日受
付でお支払いください。

定 員：150名(定員に達し次第締め切らせていただき

ます)

申込方法：参加申込書に必要事項をご記入の上, 下記
申込先にお送りください。

申込先：

〒113-0032 文京区弥生2-4-16 学会センタービ
ル3F

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会内「経営
管理工学シンポジウム」事務局

Tel. 03(3815)3351 Fax. 03(3815)3352

※申込書および詳細は, 5月号とじ込みをご覧ください。

●研究部会・グループ開催案内

〔イノベーション〕

・第26回

日 時：7月4日(土) 14:00～17:00

テーマと講師：「今の日本はどこをどう改善したら良
いか?(第2回)」 上田亀之助

場 所：中央区新富1-13 ワーカーズ・サポートセン
ター603室(旧東京都勤労福祉会館)

Tel. 03(3352)9131

〔21世紀における交通・流通システム〕

・第4回

日 時：7月17日(金) 18:00～20:00

場 所：東洋経済新報社ビル(日本橋)

テーマと講師：「データキャリアを利用した旅客案内」
明星秀一(鉄道総合技術研究所)

問合せ先：工学院大学 八戸英夫 Tel. 03(3342)1211
内線2423 E-mail: at79114@ns.kogakuin.ac.jp

〔都市のOR〕

・第6回

日 時：7月17日(金) 15:00～17:00

場 所：筑波大学工学系3F1136(つくば市天王台1-
1-1)

テーマと講師：

1)「地下鉄大手町駅の地理情報システム」

深井順司(中央大学大学院理工学研究科)

2)「準乱数, 施設配置, フィナンシャル・エンジニア
リング」 伏見正則(東京大学大学院工学系研究科)

問合せ先：筑波大学社会工学系 腰塚武志, 大澤義明
Tel. 0298(53)5023(腰塚), 5224(大澤)

E-mail: koshizuk@rootpi.sk.tsukuba.ac.jp

E-mail: osawa@sk.tsukuba.ac.jp

〔待ち行列〕

日 時：7月18日(土) 14:00~16:30

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師 (*は講演者)：

- (1)「時間指定通信におけるリソース管理に関する諸問題」 横谷哲也 (三菱電機)
 (2)「F-netにおけるルーティング方式とその性能評価」 大原久樹*, 高橋敬隆 (NTT)

問合せ先：筑波大学大学院経営システム科学

牧本直樹

Tel. 03(3942)6874 Fax. 03(3942)6829

E-mail: makimoto@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp

〔システムの最適化とOR〕

日 時：7月25日(土) 14:00~17:00

場 所：富山県立大学 電子情報工学科会議室 (研究棟4階) (〒939-0311 富山県小杉町黒河5180 Tel. 0755(56)7500)

(JR北陸線小杉駅より徒歩20分, バス5分, 北陸自動車道小杉インターより車で5分)

テーマと講師：

- 1.「Accumulation Gameについて」 菊田健作 (神戸商科大学管理科学科)
 2.「ファジィ線形計画問題の最適値の可能性分布について」 桑野裕昭 (金沢学院短期大学)
 研究会終了後, 懇親会を行う予定です。申し込みは研究会当日にお願いいたします。会費は3,500円程度。

申込先：片山 勁 (富山県立大学工学部)

〒939-0311 富山県小杉町黒河5180

Tel. 0766(56)7500 (ext.480) Fax. 0766(56)8026

E-mail: katayama@pu-toyama.ac.jp

●オーストラリアOR学会クイーンズランド支部および日本OR学会北海道支部合同研究会

(第15回オーストラリアOR学会全国大会と同時開催)

日 程：1999年7月4日~7日

場 所：ゴールドコースト (オーストラリア)

参加費：AU\$ 330~360

アブストラクト送付先および問合せ先：

Dr. Erham Kozan

National President of ASOR

School of Mathematical Sciences, QUT

GPO Box 2434

Brisbane Qld 4001, Australia

Tel. +61738641029

Fax. +61738642310

e-mail: e.kozan@fsc.qut.edu.au

http://www.math.fsc.qut.edu.au/asor

アブストラクト提出期限：

1998年11月2日 (e-mail, WWW, Fax または郵便)

国内問合せ先：

室蘭工業大学共通講座 (数理科学) 山口 忠

Tel./Fax. 0143(47)3351

e-mail: yamagut@oyana.cc.muroran-it.ac.jp

北海道大学大学院工学研究科複雑系工学講座

大内 東

Tel. 011(706)6495 Fax. 011(706)7834

e-mail: ohuchi@ses8.complex.eng.hokudai.ac.jp

※ Proceeding の外に, 発表論文の一部による ASOR 論文誌の特別号を発行予定。

●会合案内

〔第180回新宿 OR 研究会〕

日 時：7月21日(火) 12:00~13:30

場 所：東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

テーマ：OR 活動の持続的発展に向けて (事例と考察)

講 師：徳山博子先生 (静岡大学情報学部情報社会科学教授)

参加費：3,000円

問合せ先：日本 OR 学会事務局

〔第59回丸の内 OR 研究会〕

日 時：7月15日(水) 18:30~21:00

場 所：学士会館 (神田錦町3-28)

テーマ：製品開発組織とイノベーション~日本型経営システムの新たな課題

講 師：歌代 豊 (㈱三菱総合研究所 経営システム研究センター経営情報システム室長)

参加費：丸の内 OR 研究会会員 (無料)

非会員 (3,000円) 当日受付でお支払いください。ただし, 参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 山本真士
 Tel. 03(3457)6745

●第33回 SSOR

日 程：8月24日(月)~27日(木)

場 所：恵那荘 (〒509-7201 岐阜県恵那市大井町奥戸2709-138 Tel. 0573(25)4047)

参加費：一般 35,000円 学生 25,000円

参加申込み：研究発表ならびに参加希望の方は, 氏名,

所属、連絡先(住所、電話・Fax番号、E-mailアドレス)、発表の有無(論文題目)を明記の上、第33回SSOR事務局にFaxもしくはE-mailでお申し込みください。

申込締切：7月10日(金)

問合せ先：〒502-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学工学部応用情報学科 第33回SSOR事務局 金子美博
Tel./Fax.058(293)2713

E-mail: kaneko@info.gifu-u.ac.jp

●公募案内

・静岡大学工学部システム工学科

募集人員：システム工学科助手(システム数理講座)1名

専門分野：数理モデリング、統計科学

応募資格：博士の学位を取得しているか取得見込みで年齢30歳以下の方

着任時期：平成10年10月1日以降できるだけ早い時期

提出書類：履歴書、研究業績の目録、主要論文の別刷り、推薦書

応募締切：平成10年8月31日(月)必着

問合せ先：

〒432-8561 浜松市城北3-5-1

静岡大学工学部システム工学科 野飼 享

Tel./Fax.053(478)1203

E-mail: nogait@sys.eng.shizuoka.ac.jp

URL <http://www.sys.eng.shizuoka.ac.jp/>

・足利工業大学工学部経営情報工学科

A 募集人員：教授1名：専門分野：知能情報処理：資格：博士(工学)の学位を有する方または着任までに取得見込みの方。年齢は55~60才前後まで。

B 募集人員：助手または講師1名：専門分野：システム設計工学：資格：博士(工学)の学位を有する方または着任までに取得見込みの方。年齢は

35才まで。

着任時期：1999年4月1日：応募締切：1998年9月18日(金)必着：提出書類：履歴書、業績リスト、他

問合せ先：足利工業大学工学部経営情報工学科 主任教授 山城光雄

Tel.0284(62)0605(内線250) Fax.0284(64)1071

●平成10年度会費納入のお願い(事務局)

平成10年度の会費につきましては、すでに請求書をお送りさせていただいておりますが、未納の方はお早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、9年度の会費につきましても未納の方は合わせてお支払いくださるようお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

平成10年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL、FAX、郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

第1回理事会議題 (10-5-22)

平成9年度評議員会議事録の件

平成9年度第7回理事会議事録の件

平成10年度通常総会議事録の件

入退会承認の件

春季支部長会議の件

各支部総会報告の件

北海道支部合同研究会の件

平成10年度委員会委員・幹事委嘱の件

新入会員の優遇策の件

第40回シンポジウムの件

国際シンポジウム開催の件

会員増強の促進策について

5月22日(金)理事会において、会員の増強策として以下の臨時措置が決定されました。

(1) 学生会員から正会員に移行した会員の初年度の会費は半額とする(具体的には、12,000円の正会員会費が初年度6,000円となる)。

(2) 他学会からの会員勧誘策として、他学会会員は入会金なし、会費は1年間に限り半額とする。

(3) 当学会が主催するシンポジウム、セミナー等に出席した人で、当学会に入会を希望する人は

入会金なし、初年度会費は半額とする。

ただし、(2)および(3)の措置は今後の2年間限りとする。これらの促進策は財政検討委員会の第8次報告に基づく措置で、厳しい財政状況の中で、会員増強の有力な特典として決定されたものであります。ぜひ、皆様の周囲で入会を希望する人がいれば、これらの特典をご説明の上、ご勧誘いただければと思います(なお、この臨時措置は5月25日以降の入会希望者に適用されます)。

●新入会員

—正会員—

- *飯田 浩之 01013656 西日本鉄道(株) 情報通信部システムセンター
 *今井 潤一 01013680 東京工業大学 社会理工学研究科経営工学専攻
 *伊呂原 隆 01013660 早稲田大学 理工学部経営システム工学科
 *遠藤 修司 01013684 三菱重工業(株) エレクトロニクス技術部システム技術開発センター
 *梶原文 男 01110016 大分県 土木建築部都市計画課
 *税所 哲郎 01207240 日興証券(株) 土浦支店
 *齋藤 友香理 01207252 平商業高等学校
 *鈴木 恵二 01207261 北海道大学 大学院工学研究科複雑系工学講座
 *沼田 耕一 01405304 新日本製鐵(株) 堺製鐵所形鋼部技術グループ
 *盛本 健太郎 01606146 九州共立大学 経済学部
 *柳川 實 01704580 日本大学 歯学部
 *大和 毅彦 01704590 東京都立大学 経済学部

—学生会員—

- *岩田 諭 02004692 会津大学
 *梅谷 俊治 02004704 京都大学 大学院情報学研究科数理工学専攻離散数理講座
 *加藤 修一 02103220 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
 *嘉村 友作 02103250 東京農工大学 大学院工学研究科電子情報工学専攻
 *川勝 英史 02103234 神戸商科大学 大学院経営学研究科
 *川嶋 克幸 02103240 法政大学 大学院工学研究科
 *鯉田 淳 02103260 早稲田大学 大学院
 *小林 忠義 02103270 早稲田大学 理工学研究科機械工学専攻経営システム工学専門分野
 *齊藤 俊則 02202730 立教大学 大学院社会学研究科応用社会学専攻
 *酒匂 憲一 02202740 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
 *貞兼 浩一朗 02202750 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
 *佐藤 俊索 02202760 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
 *末澤 浩道 02202770 防衛大学校 情報工学科
 *鈴木 聡士 02202781 北海学園大学 大学院工学研究科建設工学専攻修士課程
 *高橋 義晴 02302440 防衛大学校 情報工学科
 *田口 勲 02302450 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
 *橘 伸太郎 02302462 会津大学
 *西尾 泰彦 02401815 広島大学 工学部第二类・計数工学研究室
 *一杉 康史 02502220 東京理科大学 理工学研究科経営工学専攻
 *瀧澤 隆宏 02502230 成蹊大学
 *山田 哲男 02701750 電気通信大学 大学院電気通信学研究科

—賛助会員—

- *(株)さくら銀行 03200570 代表者 取締役総合企画部長 北山禎介
 連絡者 総合企画部業務推進役 土田雅彦

学会事務局夏期休暇のお知らせ

8月10日(月)~14日(金)